

滋賀医科大学医学系研究科看護学専攻博士後期課程 令和8年度 QE (Qualifying Examination、研究基礎力試験)

1. 対象者

看護学専攻博士後期課程第2学年学生（当課程の研究デザイン発表会にて発表を行った者に限る）
※長期履修制度適用者は指導教員と受験時期を相談すること。

2. 日程

令和8年10月26日（月）～28日（水）
追再試験は、令和9年2月に開催する（詳細は別途連絡する）。

3. 方法

- 1) パワーポイント等による口頭発表方式とする。
- 2) 発表内容 ①研究テーマ ②研究目的 ③データ収集・研究方法
 ④分析方法 ⑤分析結果 ⑥考察 ⑦今後の展望
- 3) 10分の発表と20分の質疑応答を行う。

4. 評価

- 1) 審査をする教員は、
 - ① 当課程にて受験者が所属する部門のマル合教員（※1）1名以上
 - ② 「看護学特別研究」を担当するマル合教員（※1）1名以上
 - ③ 受験者の研究内容を専門領域とする医学系研究科博士課程の教員から任命された1名のうち、計3名とする。受験者の指導教員は公平性を保つため、受験者の審査教員を担当しないこととする。なお、座長は①の教員が担当する。※1：「マル合教員」とは、当課程において、学生の指導教員（主指導教員）として、学位論文の審査や指導ができる教員を指す。
- 2) 評価においては、研究の分析結果を重視し、学生には口頭でフィードバックを行う。

5. 抄録

- 1) 必要事項を記入し8. に記載の期日までに提出すること。
- 2) 英文もしくは和文のいずれも可とする。

6. 受験後

- 1) QEを受験した学生は、「QEの結果」を8. に記載の期日までに提出すること。
- 2) 不合格となった学生は、「指摘事項の改善策について」を8. に記載の期日までに提出すること。

7. 欠席の取り扱いについて

1. の学生で、やむを得ずQEを欠席する学生は、「欠席届」に必要事項を記入し、8. の期日までに提出すること

8. 提出期限

抄録： 令和8年9月11日（金）
QEの結果： QE受験日から1週間後にあたる日の17時
指摘事項の改善策（不合格者のみ提出）： QE受験日から1週間後にあたる日の17時
欠席届： 令和8年9月11日（金）

9. 提出先

学務課大学院教育支援係